

回 答 書

令和8年（2026年）9月11日

令和8年度（2026年度）福岡圏域における熊本県戦略的UIJターン就職加速化業務委託に関する質問について、以下のとおり回答します。

番号	質問内容	回答
①	訪問企業の選定について「熊本県ブライト企業や企業立地ガイド熊本等を参考のうえ」とありますが、これらに未掲載であっても、半導体関連企業や県内に重要な拠点を置く成長企業等で、学生の関心・需要が高いと判断される企業を対象として提案・調整に含めることは可能でしょうか？	本事業の趣旨に沿う企業であれば、未掲載の企業であっても対象とすることは可能です。
②	参加想定層として「福岡圏域の学生等（大学生を中心とした若者）」とありますが、大学生・大学院生・短大生・専門学校生に加えて、既卒者やUIJターンを希望する若手社会人（20代等）を募集対象に含めることは可能でしょうか？	既卒者やUIJターンを希望する若手社会人（20代等）を募集対象に含めることは可能です。なお、高校生以下は参加対象者から除くことを想定しています。
③	飲食費（昼食代等）について「別途予算措置などを検討しているため、本業務内容に含まない」とありますが、ツアー行程内の昼食時間・場所の設定や、県側が調達・支給する食事の当日配布・進行調整自体は、受託者の運營業務に含まれるとの理解でよろしいでしょうか？	お見込みの通りです。
④	バスツアーの発着場所について、福岡圏域（例：博多駅周辺、天神周辺等）での集合・解散を想定していますが、集合場所の道路使用許可申請や施設使用調整が生じた場合、その手続きは受託業務に含まれるという認識でよろしいでしょうか？	お見込みの通りです。

⑤	「くまもと移住定住・UIJターン就職支援センター」のPRを実施するにあたり、配布するチラシ、パンフレット、販促ノベルティ等は熊本県（またはセンター）から実物が提供されますでしょうか？それとも受託者側で作成・印刷費用を含めて見積計上する必要がありますでしょうか？	センターのPRに関するチラシ等の資材については、熊本県及びセンターが準備し、提供いたします。なお、受託者によるチラシ、パンフレット等の作成を妨げるものではありません。
⑥	委託期間内（契約締め後～令和9年2月26日）において、現時点で受託者が連携を予定・想定すべき熊本県福岡事務所主催のイベント（日程・規模・会場等）が決定・計画されているものがあれば、差し支えない範囲でご示唆いただけますでしょうか？	福岡大学での半導体セミナーを計画しており、当該セミナー参加者をバスツアーに案内したいと考えております。以下セミナーの計画内容です。 ・日程：令和8年11月又は12月開催予定 ・規模：50～100人程度 ・会場：福岡大学
⑦	企画提案書等の提出方法について「電子メール、持参又は郵送」とありますが、電子メールで提出する場合の添付ファイルの最大受信容量（MB）の上限はございますでしょうか？また、メール送付後の到着確認の運用（受領返信メールの有無等）についてご教示ください。	電子メールでの受信容量は10,000KB程度です。ファイルの容量が大きい場合は行政業務支援システムなどを使用して送付いただけますと幸いです。なお、メールを送付した後はお電話にてお知らせください。メール受領しましたら、受領した旨のメールを送付いたします。
⑧	企画提案内容は「20ページ以内（別紙様式3は除く）」とあり、「参考見積書・経費内訳書は企画提案内容の最終ページに添付すること」と記載されています。この参考見積書・経費内訳書は、20ページ制限の枠内（例：20ページ目）に含まれるという理解でよろしいでしょうか？	お見込みの通りです。
⑨	評価項目の「事業者の取り組み（加点項目）」について、事業者（法人全体）としての認証・登録（例：SDGs登録、パートナーシップ構築宣言等）がある場合、提出事業者（ヒューマンアカデミー株式会社）として加点対象として認められますでしょうか？	提出事業者が加点項目の内容を満たしているかで判断させていただきます。

⑩	令和8年9月29日（火）実施予定のプレゼンテーション審査について、出席可能な人員数（上限人数）等がありましたら教えていただけますでしょうか。	プレゼンテーション出席可能人数については、5人を上限とさせていただきます。
⑪	委託金額の上限2,000千円につきまして、本上限額には、バスツアー2回分（各40名程度）の運行に係るバス借上費及び運営に要する経費のすべてが含まれるとの理解でよろしいでしょうか。仕様書4（1）において昼食代等の飲食に係る経費は本業務に含まないものと理解しておりますが、それ以外の経費（バス借上費、保険料、参加者募集広報費、当日運営人件費等）の取扱いについてご教示ください。	委託金額の上限2,000千円には、バス借上費、保険料、参加者募集広報費、当日運営人件費等の事業の遂行に必要な全ての経費を含むものとします。なお、飲食に係る経費については別途予算措置を行うことを検討していますが、次に掲げる経費については、委託金額から除外され、別途予算措置を行う予定もありませんので、ご注意ください。 (1) 国又は都道府県から別途、補助金、委託費、助成金等が支給される経費 (2) 費用を徴収する事業に係る経費 (3) 国家公務員の諸謝金・旅費（地方公務員については、旅費に限って補助対象経費とする。） (4) 事業主、求職者や労働者に提供する物品（リーフレット、パンフレット、冊子、封筒類を除く。）の購入等に係る経費 (5) 日本国外における事務所や窓口の設置・運営に係る経費 (6) 都道府県から各取組を実施する委託先、間接補助先へ委託費や補助金等を振り込む際の振込手数料及び収入印紙の経費 (7) その他支出を証する書類のない経費及び事業の趣旨・目的等を総合的に勘案して対象とすることが適当でないと認める経費等 判断に迷われる場合は個別にご相談ください。

⑫	バスツアーの出発地及び行程につきまして、福岡市内を発着地とすることを想定しておりますが、集合場所の指定や行程に関する条件（訪問企業数の目安、宿泊の可否、日帰りを前提とするか等）はございますでしょうか。	集合場所に指定はありませんが、交通の便がよい博多・天神あたりを想定しています。バスツアーは日帰りで、1回当たり2企業程度訪問する想定です。
⑬	「くまもと移住定住・UIJターン就職支援センター」のPRにつきまして、センターの登録者数に関する数値目標（本業務における目標登録件数等）は設定されておりますでしょうか。設定がある場合はその目標値を、ない場合は過年度の実績値をご教示いただけますでしょうか。	仕様書にも記載しています通り、センターへの確実な登録に繋げることとしていますので、参加者全員を登録に繋げることを目標としています。センターの登録を参加要件にするなど、確実な登録に繋がる取組みの実施をお願いします。
⑭	過年度（令和7年度以前）に同種の業務が実施されている場合、課題等について、企画立案の参考としてご教示いただける範囲で示しいただけますでしょうか。	令和6年度に実施した際には以下の2点が課題であったと考えております。 ・大雪により日程延期になったことや、対象者への周知期間が短くなってしまったことから、当日の参加者が予定よりも少なくなってしまったこと。 ・センター登録者数が伸び悩んだこと。
⑮	仕様書4（2）の「その他、熊本県福岡事務所が行うイベント等と連携してセンターのPRを行うこと」につきまして、現時点で予定されているイベントの時期・回数・規模の目安をご教示ください。また、当該イベントへの参加に要する経費は本業務の委託金額に含まれるとの理解でよろしいでしょうか。	福岡大学での半導体セミナーを計画しており、当該セミナー参加者をバスツアーに案内したいと考えております。以下セミナーの計画内容です。 ・日程：令和8年11月又は12月開催予定 ・規模：50～100人程度 ・会場：福岡大学 当該イベントへの参加に要する経費は委託金額に含まれます。
⑯	プレゼンテーション（令和8年9月29日）につきまして、オンライン会議システムによる参加は可能でしょうか。可能な場合、使用可能なシステム及び資料共有の方法についてご教示ください。	オンライン会議による参加も可能です。WebexやZOOMなどのオンラインシステムでの対応が可能です。オンライン会議室の設定やURLの発行は貴社によりご対応をお願いします。資料に関しては容量が大きい場合は行政業務支援システムなどを利用して共有いただければと思います。